

神の恵み Abri Brancken 牧師による礼拝メッセージ

聖句

エペソ人への手紙 2 : 8 - 10

あなた方は、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。それは、自分自身から出たことでなく、神からの賜物です。

行いによるものではありません。誰も誇るものがないためです。私たちは、神の作品であって、良い行いをするためにキリスト イエスによってつくられたのです。神は、私たちが良い行いに歩むように、その良い行いをもあらかじめ備えてくださったのです。

恵みとは何か？

新約聖書では、「恵み」という言葉が 156 回も出てきますが、その言葉には、神がその恵みに値しない罪人が神の恩恵を受けられるように特別に贖ったという意味が込められています。

恵みは神からの贈り物である。

初めに、贈り物を受け取った人は、贈り物とは、返済を要求される借金とは、ずいぶん違うと理解するでしょう。「恵み」は贈り物ですから、返済したり、それを返す必要はないのです。

次に、贈り物を受け取る人には、無償であることです。与える人にとっては、贈り物の代価を払っているの、無料ではありませんが、受取人にとっては、無料です。

新約聖書の「恵み」

新約聖書の「恵み」は愛するに値しない人間に向けられた、神の愛の行為を指し示しています。

「恵み」と霊の賜物

恵みは、霊の賜物と深く関係しています。霊の賜物は、エペソ人への手紙 4 : 3 - 11 でいくつか挙げられていますが、教会として与えられている賜物と教会に属する一人一人に与えられる賜物があります。

ローマ 12 : 3 - 8 では、私たちは、それぞれの神の恵みに従って、それぞれ違った賜物が与えられると、パウロは述べています。

「恵み」は罪を犯す免許証ではない。

「恵み」と「従順」は、相対立するものではありません。パウロは恵みは、信仰によって与えられると述べています。（ローマ 5 : 1 - 2 エペソ 2 : 8 - 9）私たちは、罪を犯すためではなく、神の栄光を現すために、神の恵みや力を用いるべきです。

神の恵みは尽きることがない。

私たちがいったん救われたら、神の恵みは、尽きることがあるません。神は、私達の生涯にわたって、私達の中で働き、恵みを与えてくださいます。神の恵みは、キリストを信じる者一人一人にさらに多くの恩恵を保証し、聖書をとおして私達を勇気づけてくれます。

結論

神の恵みは、いつもどんな状況でも、すべての状況を乗り切るのに十分な助けを与えてくださいます。

「恵み」とは、神が私達に召された人生を生きる力を私達に与える、神の力であることをおぼえておきましょう。